

笑顔とがんばりの町

広報

おのまち

平成21年
No.554

4



たくさんの思い出とともに・・・

小野中学校卒業式での一コマ(関連記事P12・13)



二期目町長就任のめいさつ

輝く町づくりに

小野町長 宍戸良三

春暖の候、町民のみなさまにおかれましては、ますますご清

祥のこととお慶び申し上げます。
このたびの小野町長選挙にお
きまして、多くのみなさまのご
高配を賜わり、無投票で当選の
栄に浴し、町政二期目の重責を
担うことになりました。

もとより微力でございますが、
町民のみなさまから寄せられま

した信頼と期待にこたえるため、
町民の目線に立ち、行政と町民
が一体となった分かりやすい町
政執行を心掛け、町民の幸せを
第一に、新たな決意と情熱を
持って、全身全力で取り組む覚
悟です。

**きらめく人と自然
あったか小野町**

宍戸町政 二期目始動!!

一期目の四年間同様、何とぞ今後とも、なお一層のご指導(鞭撻を賜りますようお願い申し上げます)

さて、世界的な大不況の中、小野町を取り巻く環境も大変厳しい状況ですが、将来の小野町の発展のために、今、為すべきことを一つ一つ確実に実施していく必要があります。

一期目四年間は、行財政改革の推進、子育て支援、教育環境の充実、高齢者福祉をはじめとする福祉及び医療の充実、産業の振興、雇用の確保、インフラの整備、国県事業の促進(夏井川河川改修、磐越自動車道四車線化工事、あぶくま高原自動車道工事)等々重要課題に取り組み、一定の成果は得ることができましたが、小野町のさらなる発展のためには、なお一層の努力と施策の着実な推進が必要だと思います。

少子高齢化の中、小野町が持続的に発展し、みんなが輝く町づくりを目指すには、行財政を総合的に判断し、バランスのとれた施策の展開を進めることが重要です。

本年度からスタートする「第四次小野町振興計画」は、今後の十年間の町づくりの基本となるものですが、小野町の将来像を「きこめく人と自然、あったか小野町」と決めました。町づ

くりの基本目標を五つに設定し、「すこやか」「はぐくみ」「げんき」「さわやか」「あんしん」をキーワードに積極的に事業の展開に取り組んでまいります。

特に今後四年間の重要プロジェクトの一つとして、まず小野中学校の全面改築事業があります。生徒の安全安心の確保と豊かな教育環境実現のために校舎の建て替えを実施し、併せて給食センターを新設します。

町の宝である子ども達の学力・体力の向上、知育・食育・徳育など教育振興策に重点的に取り組み、豊かな人間性とたくましく生きる力を備えた、健康で元気な子どもを育成する教育を目指します。さらに各教育施設の耐震調査を実施し、安全安心な教育環境の充実を推進します。

また、子育て支援や幼児教育については、子どもや家族を応援する施策に積極的に取り組みます。保育・幼児教育に対する多様なニーズにこたえ、より良い就学前教育を実施するために新たな幼児教育施設として認定こども園の整備を本格的に進める考えです。

情報化の推進につきましては、情報技術の革新や機器普及が急速に進んでいます。とりわけ携帯電話や光ファイバー、インターネットなど小野町内の誰も

がどこでも情報社会の恩恵を享受できるようブロードバンド通信網の整備など情報基盤の充実と努めます。

また、市民の安全安心のためには医療の充実が欠かせません。特に地域医療の中核機関として公立小野町地方総合病院は大変重要であり、病院の確実な存続と充実とさらに取り組む覚悟です。

産業の振興につきましては、農工商の連携を図り地域資源を活用した産品づくりを支援するなど地域の特性や伝統を生かした活力ある町づくりに努めます。また、既存企業の支援及び企業誘致に取り組み、雇用の確保を図るとともに、定住施策を実施してまいります。

さらに、多目的に利用できる巡回バスの具現化に努めるほか、社会基盤の整備、保健・福祉の充実に取り組み、子どもから高齢者までの誰もが安全で安心して快適に、健康で生きがいを持って暮らせる町づくりを目指してまいりますので、市民のみならずご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。

二期目のスタートに際し所信の一端を申し述べましたが、これから四年間、誠心誠意頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

小野町長選挙結果について

任期満了による小野町長選挙が3月10日に告示され、立候補の届出をされたのが現職の穴戸良三氏一人であったため無投票となりました。

3月16日に当選証書付与式が小野町役場で行われ、村上輝男選挙管理委員会委員長から穴戸氏に当選証書が付与されました。

穴戸町長の新たな任期は、平成21年3月23日から4年間となります。

決意を新たに...



3月23日初登庁



当選証書付与式の様子

平成21年度当初予算の概要をお知らせします

一般会計予算 38億6千3百万円

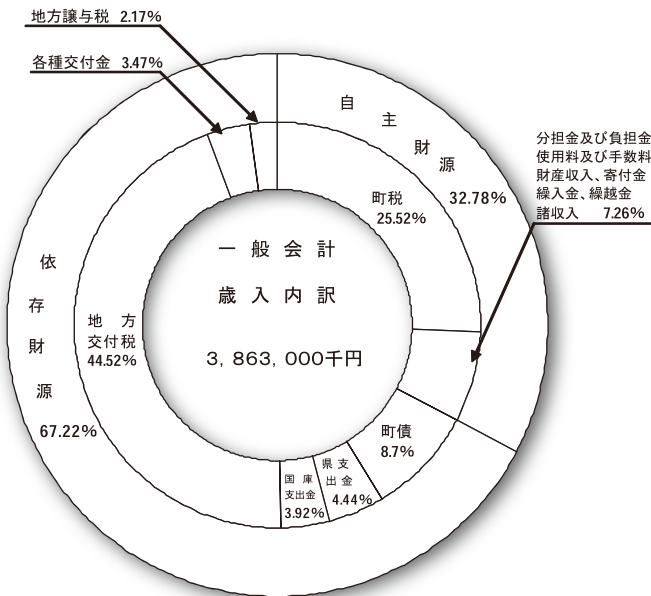
平成21年度一般会計予算の総額は38億6千3百万円で、前年度当初予算対比0.7%、2千7百万円の増額となりました。増額となった主な要因は、小野中学校改築整備事業関係予算や緊急的な雇用機会創出のための事業予算の計上のほか、各種事業の内容拡充などによるものです。

【予算編成の基本的考え方】

平成21年度当初予算については、経済状況の悪化による税収などの大幅な落ち込みにより財源確保が一段と厳しい状況にあることから、限られた財源をより効率的、効果的に配分するため、既存事業の必要性、重要性、緊急性等を検証し、併せて歳出の徹底した見直しを行いました。また、中・長期的財政見通しに基づきながら、平成21年度を初年度としてスタートする第四次小野町振興計画のまちづくりの基本目標である「すこやか・「はぐくみ」・「げんき」・「さわやか」・「あんしん」を5本の柱として掲げ、これらに基づく重点施策に対し集中的に予算配分をするとともに、「笑顔とがんばり行革大綱」の基本方針に沿って予算を編成しました。

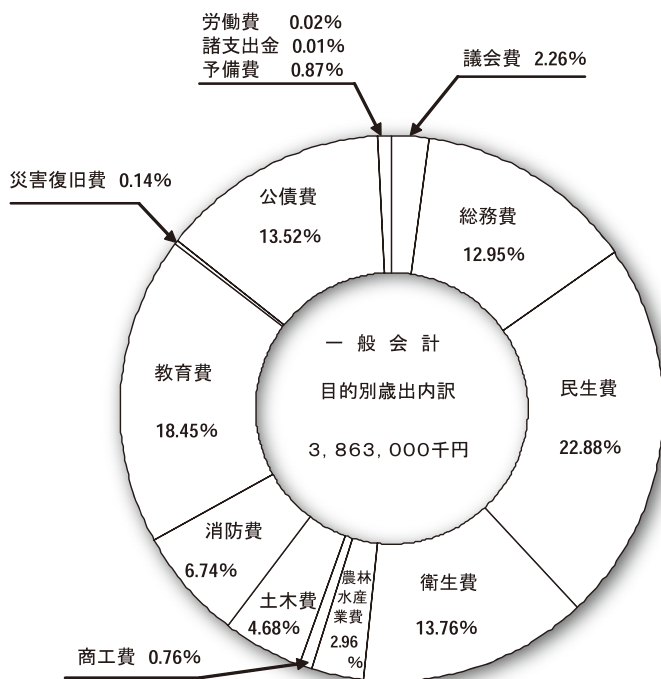
【歳入】

一般会計における歳入予算のうち、町税においては、景気の後退による町内製造業を中心とした経営の影響等により前年度比4.58%、4千7百万円の減を見込み、減少傾向にあった本町の重要な財源である地方交付税については、地方財源確保のための加算措置などから、前年度比2.5%、4千2百万円の増を見込みました。また、投資的事業として小野中学校改築整備事業を予定していることから、



【歳出】

その財源として公共施設等建設準備基金からの繰り入れと町債で対応し、財源不足を調整する目的の財政調整基金は、当初予算段階での取り崩しは行わず、收支均衡型の予算となりました。町民サービスの維持、向上に支出する一般会計の歳出は、教育費で小野中学校改築事業予算の計上や外国語教育推進事業の拡充などにより前年度比52.98%と最も増加しており、そのほ



が増加した主な科目は商工費で地域資源を生かした新たな商品開発事業や地域振興のための特別商品券補助などにより15.43%、総務費で緊急雇用創出事業により10.61%の増となりました。一方、減少した主な科目は、災害復旧費で19年災害復旧事業完了により85.45%の減のほか、土木費が30.01%、公債費が22.77%の減となりました。

平成21年度当初予算

町民一人あたりの予算(一般会計)

平成21年1月1日現在住基人口 11,917人

	町民一人あたりの予算額(円)
民 生 費	74,169
教 育 費	59,803
衛 生 費	44,599
公 債 費	43,838
総 務 費	41,963
消 防 費	21,851
土 木 費	15,184
農 林 水 産 業 費	9,608
議 会 費	7,309
予 備 費	2,829
商 工 費	2,464
災 害 復 旧 費	449
労 働 費	67
諸 支 出 金	25
合 計	324,158



町税の状況

(単位：千円、%)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	増減率
町 民 税	379,480	412,063	△ 32,583	△ 7.91
固定資産税	505,475	518,732	△ 13,257	△ 2.56
軽自動車税	24,879	24,240	639	2.64
町たばこ税	75,930	78,000	△ 2,070	△ 2.65
入 湯 税 外	200	208	△ 8	△ 3.85
合 計	985,964	1,033,243	△ 47,279	△ 4.58

主な投資的事業(100万円以上)

一般会計

(単位：千円)

事 業 名	事 業 費
合併処理浄化槽設置事業	15,188
農業用施設維持管理事業	2,500
県営土地改良事業(農道整備)	6,925
町単農道維持補修事業	1,100
急傾斜地対策事業	5,600
町道・生活道路維持事業	20,000
町道改良・舗装新設事業	20,250
公共道路整備事業	22,416
河川整備事業	2,095
公営住宅管理事業	6,489
消防施設整備事業	8,200
小野中学校改築整備事業	260,930
過年災公共土木施設災害復旧事業	5,352

水道事業会計

(単位：千円)

事 業 名	事 業 費
石綿セメント管更新事業	22,332
配水管布設替事業	9,975
施設改修事業	4,725

平成21年度 特別会計・企業会計の当初予算の状況

(単位：千円、%)

区 分		本年度予算額	前年度予算額	比 較	増減率	
特別会計	国民健康保険特別会計	1,251,811	1,324,816	△ 73,005	△ 5.51	
	老人保健特別会計	1,530	120,157	△ 118,627	△ 98.73	
	後期高齢者医療特別会計	105,707	111,818	△ 6,111	△ 5.47	
	介護保険特別会計	905,098	822,380	82,718	10.06	
	介護保険サービス事業会計	2,322	1,658	664	40.05	
	文化・体育振興基金特別会計	3,697	3,331	366	10.99	
企業会計	水道事業会計	収益的収入	160,726	177,359	△ 16,633	△ 9.38
		収益的支出	160,726	177,359	△ 16,633	△ 9.38
		資本的収入	206,016	152,691	53,325	34.92
		資本的支出	278,000	214,773	63,227	29.44

すこやか
 ～みんなが輝き、健やかで
 ふれあいまちづくり～

ともに支え合いながら生活できるまちをつくるため、また、どのような方でも安心に暮らせるまちをつくるため、様々な福祉制度やサービス提供などの施策を進め、日常生活における支障や負担を軽減することができよう事業を推進します。

● **主な事業**

- ▽【社会福祉の充実】
- ▽地域生活支援事業
 (障がい者自立支援)
- ▽【子育て支援】
- ▽子育て・子育てサポート事業
- ▽【保育環境の充実】
- ▽放課後児童クラブ事業



放課後こども教室



外国語学習

はぐくみ

～人を育み、豊かさが
 息づくまちづくり～

次代を担う子どもたちが、心豊かに育ち、そして、多様な可能性に向けて夢を持って生きる力を持つことのできる教育が重要であり、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を身につけるため、少人数教育、英会話活動、環境教育などの特色ある多様な教育により子どもたちの自立意識や社会性の育成支援を行います。

また、幼児教育の充実に努め、幼児教育・保育の一元化を推進します。
 生きがいを見つけ満たしていくために、住民一人ひとりが積極的に参加できる生涯学習環境

げんき
 ～活気にあふれ、にぎわいが
 増していくまちづくり～

地域の特性や伝統を生かしながら、農業・林業・工業・商業・観光の連携・発展を推進するとともに、新たな産業が育ちやすい環境を整備し、活気と活力のある自立性の高い、個性豊かで快適な魅力あるまちづくりを進めます。また、企業誘致により雇用の確保を図るとともに、小野町に住みたくなるような定住施策を展開します。

併せて、人と人との交流、物的な交流など、地域間、国際的な交流を進め、人とモノが活発に交流し、にぎわいの創出と愛着のあるまちづくりを進めます。

● **主な事業**

- ▽【企業誘致】
- ▽企業誘致推進事業
- ▽【定住・交流・観光事業の推進】
- ▽地域コミュニティ助成事業
- ▽定住・二地域居住推進事業
- ▽町有林管理事業
 (定住施策等への活用)
- ▽【農林業・工業・商業の振興】
- ▽和牛・乳牛導入事業
 (優良牛導入)



自然とのふれあい(緑とのふれあいの森公園)

さわやか

～快適環境を創造し、ともに
 助け合うまちづくり～

緑や水辺などの自然の恩恵を享受できる環境を守り、住民一人ひとりが、地域の生活環境を育てる意識を高め、環境に配慮したまちづくりを進めることにより、地域の環境力の向上により誰もが安心して快適に生活できるまちづくりを進めます。

● **主な事業**

- ▽【生活環境の整備】
- ▽環境保全事業
 (不法投棄防止・公害未然防止等)
- ▽【水環境保全】
- ▽合併処理浄化槽設置整備事業

あんしん
 ～安全・安心で幸せが
 実感できるまちづくり～

安全かつ円滑に移動できる道路・交通環境などの都市機能を計画的に推進することにより、多くの人が行き交い、集い、快適に過ごすことのできるまちづくりを進めます。

また、犯罪や災害のない安全で安心して暮らせるまちをつくるために、住民一人ひとりの防犯、防災意識の高揚を図ります。

● **主な事業**

- ▽【安全安心対策】
- ▽自主防災組織育成事業
- ▽消防施設整備事業
- ▽防犯対策事業
- ▽交通安全対策事業



自動体外式除細動器(AED)

【高齢者の福祉】

- ▽介護予防一般高齢者施策事業
(健康寿命を延ばす介護予防普及)
- ▽お元気クラブ事業
(社会参加と生きがいづくりの支援)
- ▽地域包括支援センター事業
(高齢者相談窓口の充実)

【健康づくり】

- ▽親子の健康づくり事業
(発達支援教室、相談・訪問事業、妊婦及び乳幼児健康診査)
- ▽食を通じた健康づくり事業



おやつ教室

【地域医療の充実】

- ▽公立小野町地方総合病院支援事業

- ▽水産物学校給食推進事業
- ▽特定健診事業(国民健康保険)
- ▽保健活動事業・健康管理事業
(国民健康保険)

●主な事業

楽しみながらスポーツできる環境整備を進め、住民の活動を支援します。また、新たな地域の魅力を発見・育成することにより、他の地域に負けない小野町らしい文化育成を進めます。

【教育の充実】

- ▽学力向上対策事業
- ▽外国語教育推進事業

【教育環境整備】

- ▽小野中学校改築整備事業
- ▽教育施設の再編・整備促進事業
- ▽幼児教育環境整備事業
(認定こども園)

【生涯学習】

- ▽生涯学習振興事業
(生涯学習の推進)

【生涯スポーツ】

- ▽スポーツ振興事業

【芸術・文化の振興】

- ▽美術館特別展事業

【人材の育成】

- ▽中学生海外派遣事業
(中学生の翼)

【農業用施設維持管理事業】

- ▽農道・用排水路等の維持管理事業
- ▽健康な野菜づくり推進事業
(土づくり支援・直売所運営支援)
- ▽農業後継者育成事業
(新規就農者支援、農地流動化支援)
- ▽葉たばこ対策事業
(消毒薬剤管理機械等購入補助)
- ▽森林整備地域活動支援交付金事業
(森林所有者の支援)
- ▽地域振興のための商工団体支援事業
(特別商品券発行に対する補助)
- ▽中小企業経営合理化資金保証融資事業(緊急経済対策事業)
- ▽商工振興事業
(雇用相談窓口の充実)
- ▽緊急雇用創出基金事業

- ▽農業用施設維持管理事業

- ▽農道・用排水路等の維持管理事業
- ▽健康な野菜づくり推進事業
(土づくり支援・直売所運営支援)
- ▽農業後継者育成事業
(新規就農者支援、農地流動化支援)
- ▽葉たばこ対策事業
(消毒薬剤管理機械等購入補助)
- ▽森林整備地域活動支援交付金事業
(森林所有者の支援)
- ▽地域振興のための商工団体支援事業
(特別商品券発行に対する補助)
- ▽中小企業経営合理化資金保証融資事業(緊急経済対策事業)
- ▽商工振興事業
(雇用相談窓口の充実)
- ▽緊急雇用創出基金事業

- ▽農道・用排水路等の維持管理事業

- ▽健康な野菜づくり推進事業
(土づくり支援・直売所運営支援)
- ▽農業後継者育成事業
(新規就農者支援、農地流動化支援)
- ▽葉たばこ対策事業
(消毒薬剤管理機械等購入補助)
- ▽森林整備地域活動支援交付金事業
(森林所有者の支援)
- ▽地域振興のための商工団体支援事業
(特別商品券発行に対する補助)
- ▽中小企業経営合理化資金保証融資事業(緊急経済対策事業)
- ▽商工振興事業
(雇用相談窓口の充実)
- ▽緊急雇用創出基金事業

【地場産業の育成】

- ▽小野町商工団体補助事業
(地場産業に対する市場開拓・技術開発促進)

【特産品の開発】

- ▽地域資源を生かした新たな商品開発事業(農商工連携による新商品の開発)
- ▽農商工連携支援アドバイザー事業

【情報化の推進】

- ▽情報化推進事業

【森林環境の保全】

- ▽森林環境交付金事業
(森林環境学習)



しいたけの植菌(森林環境交付金事業)

【自然環境の保全】

- ▽小野町銘木後継樹育成事業



無量寺の桜

【二酸化炭素の削減】

- ▽新エネルギービジョン策定事業

【水資源の有効利用】

- ▽水道事業運営事業
- ▽石綿セメント管更新事業

【河川改修の促進】

- ▽右支夏井川河川改修事業

【道路網の整備】

- ▽町道・生活道路維持事業及び側溝整備事業
- ▽町単道路改良事業
- ▽町単舗装新設事業
- ▽七生根線整備事業
- ▽百目木・堀切線整備事業



百目木・堀切線

【住環境の整備】

- ▽急傾斜地対策事業
- ▽公営住宅管理事業



公営住宅

職員人事異動

平成21年4月1日付

■町長部局

▼総務課

総務課長兼参事兼政策調整室長(参事兼地域整備課長)
駒木根 祐治
総務課副課長・行革推進担当(企画商工課副課長・企画商工担当)
松本 仁

主幹(総務課副主幹)
吉田 ひろ子

副主幹(町民生活課主任主査)
赤坂 泰秀
主任主査(議会議事務局主任主査)
先崎 淳子

▼企画商工課

企画商工課副課長・企画商工担当(公立小野町地方総合病院派遣)
村上 昭一
副主幹(企画商工課主任主査)
佐藤 金哉
主査(福島県・人事交流)
引地 一紘

▼税務課

税務課長(健康福祉課長)
宗像 利男
税務課副課長・課税担当(健康福祉課副課長・高齢福祉担当)
阿部 京一
主幹(税務課副主幹)
館川 幸義

主査(税務課主事)
先崎 勝人
主事(新採用)
根本 理恵

▼町民生活課

町民生活課副課長・町民担当(税務課副課長・課税担当)
村上 形之助
主幹(町民生活課副主幹)
遠藤 貴美
主事(健康福祉課主事)
清野 淳子
主事(地域整備課主事)
武藤 光

▼健康福祉課

健康福祉課長(町民生活課副課長・町民担当)
藤井 義仁
健康福祉課副課長・高齢福祉担当(健康福祉課副主幹)
鈴木 稔
主任主査・復帰(福島県・人事交流)
新田 徹

▼農林振興課

農林振興課長兼農業委員会事務局次長(総務課副課長・行革推進担当)
石井 一一
農林振興課副課長・農政振興農林整備担当兼農業委員会事務局次長(議事事務局書記)
郡 司 功
副主幹(農林振興課主任主査)
矢吹 浩司

▼地域整備課

地域整備課長(農林振興課長兼農業委員会事務局次長)
佐藤 喜春
主任主査(地域整備課主査)
根本 慶一
主査(総務課主査)
二瓶 由佳子
主事(税務課主事)
菅野 正尚

▼出納室

参事兼会計管理者兼出納室長(会計管理者兼出納室長)
仲野 谷 博

■教育委員会

▼教育課

副主幹(教育課主任主査)
西 牧 貴子
副主幹兼司書(主任主査兼司書)
西 牧 美也子
主査兼司書兼学芸員(司書兼学芸員)
清水 綾子

▼小野わかば幼稚園

副主幹兼副園長(夏井おすぎ保育園副主幹兼保育士)
草野 ゆかり
副主幹兼教諭(中央さくら保育園副主幹兼保育士)
佐藤 瞳

▼中央さくら保育園

副主幹兼副園長(小野わかば幼稚園副主幹兼教諭)
おすぎ保育園主任主査兼保育士)
根本 早苗
副主幹兼副園長(小野わかば幼稚園副主幹兼保育士)
吉田 美佳

▼小野新町小学校

用務員(浮金小学校用務員)
橋本 孝子
用務員(小野新町小学校用務員)
吉田 とよ子

▼浮金小学校

用務員(小野新町小学校用務員)
栗栖 ともみ

▼議事事務局

書記(総務課副主幹)
先崎 実

▼派遣(3月31日付)

公立小野町地方総合病院(農林振興課副課長・農林振興担当)
吉田 吉広
福島県・人事交流(地域整備課主任主査)
宗方 保之
福島県・人事交流復帰(企画商工課主査)
青木 直子

▼退職(3月31日付)

総務課長兼参事兼政策調整室長
野川 初雄
税務課長
会田 俊廣
農林振興課副課長・農林整備担当
過足 義夫
健康福祉課保健師
栗栖 ともみ

▼夏井おすぎ保育園

副主幹兼保育士(浮金つじ児童園副主幹兼児童厚生員)
會田 由紀子
副主幹兼保育士(飯豊ひまわり保育園副主幹兼保育士)
今野 真弓
副主幹兼保育士(夏井おすぎ保育園主任主査兼保育士)
村上 万里子

▼飯豊ひまわり保育園

副主幹兼保育士(中央さくら保育園副主幹兼副園長)
過足 文江
副主幹兼保育士(小野わかば幼稚園副主幹兼教諭)
小沼 和子

▼浮金つじ児童園

児童厚生員(中央さくら保育園保育士)
吉田 美佳

▼小野新町小学校

用務員(浮金小学校用務員)
橋本 孝子

▼浮金小学校

用務員(小野新町小学校用務員)
栗栖 ともみ

▼議事事務局

書記(総務課副主幹)
先崎 実

▼派遣(3月31日付)

公立小野町地方総合病院(農林振興課副課長・農林振興担当)
吉田 吉広
福島県・人事交流(地域整備課主任主査)
宗方 保之
福島県・人事交流復帰(企画商工課主査)
青木 直子

▼退職(3月31日付)

総務課長兼参事兼政策調整室長
野川 初雄
税務課長
会田 俊廣
農林振興課副課長・農林整備担当
過足 義夫
健康福祉課保健師
栗栖 ともみ

■小野町議会

▼議事事務局

書記(総務課副主幹)
先崎 実

▼派遣(3月31日付)

公立小野町地方総合病院(農林振興課副課長・農林振興担当)
吉田 吉広
福島県・人事交流(地域整備課主任主査)
宗方 保之
福島県・人事交流復帰(企画商工課主査)
青木 直子

▼退職(3月31日付)

総務課長兼参事兼政策調整室長
野川 初雄
税務課長
会田 俊廣
農林振興課副課長・農林整備担当
過足 義夫
健康福祉課保健師
栗栖 ともみ

緑とのふれあいの森公園オープン!

緑とのふれあいの森公園のオープニングイベントを開催します。
ご家族でぜひお越しください。

【日 時】 5月3日(日) 午前10時～

【場 所】 緑とのふれあいの森公園



【イベント内容(予定)】 参加費無料

- 子ヤギミルク飲ませ体験 午前10時～午前11時
- 木のみクラフト体験会 午前10時～午後3時
- ミニコンサート(邦楽) 午前11時～正午
- まんがご試食会 正午～午後1時

◆問い合わせ

日本全薬工業株式会社研究牧場 ☎73-2860

ぜひ、ご覧ください!! ～桜まつり流しおどり～

今年で第22回を迎える「桜まつり流しおどり」が小野町多目的研修集会施設で開催されます。
当日は、各行政区や各種団体の代表が地元民謡「東堂山節」と「小町温泉小唄」にのせて見事なおどりを満開の桜のもとで披露いたします。
また、「小町夢太鼓」の演奏、「小町よさこい隊」の演舞も披露いたしますので、ご家族おそろいでご覧ください。

【日 時】 4月26日(日)
午後3時～5時

【場 所】 小野町多目的研修集会
施設駐車場
※荒天時は大ホール

【内 容】 流しおどり
小町夢太鼓
小町よさこい隊



夏井千本桜 流しおどりのお知らせ

桜まつり流しおどり実行委員会では、夏井千本桜で流しおどりをを行います。夏井川のほとりを優雅に流し踊りますので、桜と併せて流し踊りもお楽しみください。

【日 時】

- 4月25日(土)午後1時～2時
- 4月26日(日)午前11時～正午

【場 所】

夏井千本桜遊歩道 ※荒天時は中止となります



平成20年度飼料自給率向上コンクール表彰

2月19日、ふくしま中町会館において平成20年度稲発酵粗飼料(稲WCS)推進大会が開催されました。

大会では、平成20年度飼料自給率向上コンクールの表彰が行われ、浮金ホールク萝卜組合(組合長佐藤安憲さん)が優秀賞を受賞しました。

このコンクールは、畜産経営において重要な課題である飼料自給率向上につながる取り組みを表彰し、県内への普及・定着を目的に行われています。

今後も畜産経営の優良団体として、「活躍を期待いたします。受賞おめでとうございます。」



賞状を受け取る佐藤安憲さん

農村環境向上活動 湯沢地区環境保全組合が「優良活動組織賞」受賞

3月2日、福島市の土地改良会館において農地水環境保全向上対策地域協議会第3回総会が開催され、福島県農地・水環境保全向上対策における優良活動組織として、湯沢地区環境保全組合(組合長今泉嘉博さん)が優良活動組織賞を受賞しました。

湯沢地区では農村環境の向上を図るため、農地や農業用水路等の保全管理を地域ぐるみで取り組んでおり、平成19年度の活動の成果が優秀と認められたものです。

今後も、農村地域における共同活動による環境保全推進のため、皆さんの活躍を期待いたします。



左から、今泉嘉博さん、佐藤登さん

平成20年度文化体育振興基金表彰

2月26日、小野町多目的研修会施設において小野町文化体育振興基金条例に基づく平成20年度の表彰式を行いました。

これは、年間を通して文化や体育関係で優れた成績を修めた小野町の小・中学生、高校生を対象として表彰するものです。

今年度は36名の皆さんが表彰され、宍戸町長から一人ひとりに賞状が手渡されました。表彰式終了後、3月20日に日本武道館で行われた全国高等学校柔道選手権大会出場の小野女子大学附属高校2年・吉田有里さんに、町より激励金を贈呈しました。

受賞された皆さんは、次のとおりです。(敬称略)

- 小戸神小3年 春山 健太
- 小戸神小5年 春山 南苗
- 小戸神小5年 吉田 達也
- 小野新町小2年 榎田 崇裕
- 小野新町小4年 佐藤 莉子
- 小野新町小6年 佐藤 佳子
- 小野新町小6年 吉田 萌香
- 小野新町小6年 吉田 有沙
- 小野新町小6年 柏原 翔太

- 小野新町小6年 大川原千裕
- 夏井一小4年 阿部 峻大
- 夏井一小5年 渡邊 拓馬
- 夏井一小6年 吉田 稔
- 小野中3年 佐藤 均
- 小野中3年 宗像 雄也
- 小野中3年 橋本翔太郎
- 小野中3年 村山 倫浩
- 小野中3年 宗像 美樹
- 小野中3年 猪狩 成美
- 小野高2年 郡司 温子
- 小野高2年 折笠 絵理
- 小野高3年 水野谷美加
- 田村高2年 吉田 裕輝
- 田村高3年 郡司 美幸
- 田村高3年 小川 裕未
- 田村高3年 草野美和子
- 郡山北高2年 宗像 雄基
- 郡山北高2年 矢吹 将誠
- 郡山北高2年 村上 健太
- 郡山北高2年 吉田 淳也
- 郡山北高3年 松本 啓
- 郡山北高3年 阿部 裕太
- 郡山東高2年 吉田 美香
- 郡山女子大学附属高2年 吉田 有里
- いわき秀英高3年 吉田 有里
- 相馬東高3年 阿部 晋大
- 荒井 麻希



受賞者の皆さん



激励金を贈呈(吉田裕輝さん)

第23回 B & G 杯室内ゲートボール大会



優勝の赤沼行政区(右側)と
準優勝の小野山神行政区(左側)の皆さん

優勝 小野赤沼
準優勝 小野山神
第3位 飯豊上D
第4位 湯沢
第5位 仲町
第6位 飯豊上C

3月6日、B & G 海洋センターアリーナ及び町民体育館において第23回 B & G 杯室内ゲートボール大会を開催しました。開会式では、山田季平選手(仲町行政区)が力強く選手宣誓し、競技が開始され、予選ブロックを勝ち抜いた上位12チームが決勝トーナメントに進出しました。白熱した試合が展開される中、小野赤沼行政区チームが優勝しました。大会の成績は次のとおりです。

スプリングフェスティバル開催!

3月8日、小野町多目的研修集会施設において第18回スプリングフェスティバルを開催しました。



なみ音会

当日は11団体が出演し、合唱やダンス、吹奏楽など約150名の皆さんが日頃の活動の成果を発表し、会場に訪れた約300名の皆さんは、すばらしい演奏などを楽しんでいました。最後の全体合唱「みかんの花咲く丘」では、マドリガルコーラスの歌声に合わせて、全員でいっぱい響き渡りました。



フルートアンサンブルアマビール

- 出演団体(出演順)
琴城流大正琴カルミヤの会(大正琴)
なみ音会(箏)
小町混声合唱団(合唱)
健康ダンスクラブ(ダンス)
おのまち吹奏楽団(吹奏楽)
小町夢太鼓(和太鼓)
琴生流小野町大正琴ギター愛好会(大正琴)
小野歌謡愛好会(カラオケ)
小野町ダンス愛好会
(ソシアルダンス)
フルートアンサンブルアマビール(フルート)
マドリガルコーラス(合唱)

「田舎で働き隊!」4名の若者が農業研修

3月10日から13日までの3泊4日の日程で、神奈川県や大阪府から、4名の若者が農業研修のために小野町へやってきました。

農林水産省が実施する農村活性化人材育成派遣支援モデル事業「田舎で働き隊!」に応募した方々で、将来農業に携わることを検討しており、実際の農家の生活がどのようなかを体験するために参加を希望したそうです。

4名は、小雪の舞う中、農家の指導を受けながら、牛糞をちらしたり、ロータリーを運転したりと多様な農業を行いました。「想像以上に農業は大変だった」「地元でも農業を少し手伝ったが、土地によって土壌が全く違うことに驚いた」「農業は自営業と同じで、自分がどれだけ努力するかが結果に表れる」などの感想が聞かれ、大変有意義な研修となったようです。



熱心に農作業をする
参加者の皆さん



ロータリーの運転も徐々に慣れてきました



【小野中学校】卒業生121名

卒業生全員で「旅立ちの日に」を合唱しました。慣れ親しんだ学びやを後にする卒業生は、3年間の思い出に目を潤ませていました。



【浮金中学校】卒業生17名

卒業式で使われたパンジーは卒業生自ら育てたものです。在校生の手作りのコサージュを胸に、それぞれの道へ歩み出します。



【飯豊小学校】卒業生18名

6学年のテーマ「はばたき」と桜が飾られたステージで、卒業証書を受け取りました。

卒業生は、ボランティア活動として教室や廊下など、自分たちの手でペンキを塗り、美化活動に取り組んできました。きれいな校舎で迎えた卒業式です。



それぞれの旅立ち 小中学校卒業式

小学生125名・中学生138名が卒業

町内の小中学校において卒業式が行われました。
一人ひとり校長先生から卒業証書を受け取り、「卒業」を実感したことでしょう。
新しい出発に期待を膨らませた笑顔や、友達や先生、在校生との別れに涙を流す卒業生。表情は様々ですが、それぞれの希望を胸に、沢山の思い出が詰まった校舎から巣立っていきました。
ご卒業おめでとうございます。

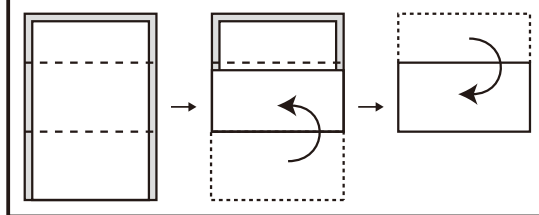
広報・情報に関するアンケートにご協力をお願いします

町では、今後の広報のあり方やインターネット等の利用・普及を効率的に行うための基礎となる情報を収集するため、住民の皆さんを対象としたアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

質問について、回答をご記入または該当するものを○で囲んでいただき、右図のようにのりづけをしポストに投函ください。 ※切手は不要です。

◆問い合わせ 企画商工課 ☎72-6939

1. のりしろ(グレー部)にのりを塗る。
2. 点線①で下1/3を折る。
3. 点線②で上1/3を折る。



質問1) お住まいはどちらですか。(番地は不要です) 大字 _____ 字 _____

質問2) 「広報おのまち」に必要な情報はありますか。

十分ある ・ ある ・ あまりない ・ ない

質問3) 「広報おのまち」で取り上げてほしい情報はありますか。(3つまで)

事業や制度の事前の情報・話題や出来事・予算内容と使い方・歴史や文化・イベント
 暮らし(ごみ、健康など)の情報・子育て(教育)の情報・施設の紹介や施設のお知らせ
 その他(具体的に) _____

質問4) パソコンを使用していますか。(使用している場合の場所は複数回答可)

いない ・ いる(場所は? 自宅・会社・公共施設・インターネットカフェ等)

質問5) 現在、自宅でインターネットを利用していますか。

利用していない
 利用している(方法は? 光ファイバー・ADSL・ISDN・アナログ・無線・携帯電話)

質問6) 光ファイバーによるインターネット等のサービスを利用したいと思いますか。

利用したい ・ ADSL等で十分 ・ 利用したいと思わない

質問7) テレビの受信方法はどのような方法ですか。

アナログテレビ ・ デジタルテレビ(受信状況は? 良好 ・ やや良好 ・ 不良)

質問8) テレビのアンテナは、どこの中継局を受信していますか。

笹森山(福島) ・ 矢大臣山 ・ 蓬田岳 ・ 共同アンテナ ・ わからない

質問9) 自宅付近で携帯電話は利用できますか。

できない ・ できる
 (ご利用のメーカーは? ドコモ・au・ソフトバンク・その他())

質問10) 自宅以外で携帯電話が使用できない場所(地域)をご存じですか。

大字 _____ 字 _____ 付近 _____

質問11) 広報紙・インターネット・地上デジタル放送・携帯電話等でのご意見があればお書きください。

ご協力ありがとうございました。今後の参考にさせていただきます。

こちらを後で折ってください

点線②

↓

の り づ け

↑ 点線①

こちらを先に折ってください

こちらを後で折ってください

点線②

↓

の り づ け

↑ 点線①

こちらを先に折ってください

料金受取人払

三春支店
承認

11

差出有効期間
平成21年6月
30日まで
(切手は不要です)

9633490

小野町大字小野新町字館廻九十二

小野町役場 企画商工課 行

広報・情報アンケート



【浮金小学校】卒業生9名

卒業式の中で担任の大竹理美江先生から、卒業生一人ずつメッセージが送られました。卒業生には事前に知らされておらず、感動のあまり涙を流す児童もいました。

【小野新町小学校】卒業生74名

小野新町小学校では、緊張した表情で卒業証書を受け取る姿が見られ、卒業生と在校生による「別れのことば 送ることば」の呼びかけでは、みんなで最後の校歌を合唱し、別れを胸に刻みました。



【小戸神小学校】

卒業生3名

車田輝治校長先生から、3人が協力して小学校をまとめてきたことへの感謝と、これまでの活躍や中学校での心構えなど一人ひとりに励ましの言葉をかけ、「別れのことば」では、卒業生から在校生へしっかりと『伝統』というバトンが引き継がれました。



【夏井第二小学校】

卒業生7名

一つの家族、全員が兄弟姉妹のような夏井第二小学校では、会場作成も全校生で行いました。

卒業式では合奏と同じように、心をついに、涙と感動の歌声が会場に響きわたりました。



【夏井第一小学校】卒業生14名

14名の卒業生を送り出す夏井第一小学校では、卒業証書を受け取った卒業生が、小学校6年間で学んだこととこれからの抱負を誓いの言葉として一人ずつ発表しました。



小野地区安全運転管理者協会 小野地区交通安全協会女性運転者部会
全日本交通安全協会会長表彰を受賞!!

1月16日、東京都「日比谷公会堂」において第49回交通安全国民運動中央大会が開催されました。

大会の中で、小野地区安全運転管理者協会並びに小野地区交通安全協会女性部会が「全日本交通安全協会会長表彰」を受賞しました。

この表彰は、交通安全運動に組織をあげて尽力し交通安全思想の普及徹底と交通事故の防止に顕著な業績をあげた団体が受賞されるものです。

3月18日に合同受賞披露会が町内で行われ、引き続き交通安全運動に積極的に取り組んでいくことを確認しました。

受賞おめでとうございます。



合同受賞披露会の様子

福島高専 ロボット出前講座を行いました!

3月11日 小戸神小学校・3月17日 小野中学校

ロボットの仕組みなどの説明と高専ロボコン・知能ロボコンの実演

講師：福島高専 天野仁司教授 ほか学生5名

小野町と独立行政法人国立高等専門学校機構福島工業高等専門学校の連携協力に関する協定に基づき、小戸神小学校と小野中学校の2校において、「福島高専」出前ロボット講座を、教育委員会との共催で行いました。

これは、小野町と福島工業高等専門学校が、教育、産業、環境、福祉等幅広い分野を対象にそれぞれが有する人材、ノウハウ、施設などを相互に活用する取り組みとして、特に協定に掲げる小中学校を対象とした理科教育等への講師派遣、教育振興に関する連携・協力を実施したものです。

両校の児童生徒達は、高専生の製作したロボットに目を輝かせ、講座に臨んでいました。町では、平成21年度についてもこのような出前講座を各学校で行う予定です。



小戸神小学校での講座の様子



小野中学校での講座の様子



小野新町小学校が 社会福祉協議会へ

車椅子を寄贈!!

3月16日、町の福祉に役立ててほしいと小野新町小学校から小野町社会福祉協議会へ車椅子が寄贈されました。

平成16年度当時の6年生が、総合学習の時間にプルタブを車椅子に交換できることを知り、回収活動を開始しました。

卒業後はベルマーク委員会が引き継ぎ、全児童で回収活動に取り組み、昨年9月までに約540キロのプルタブを集めました。

自分達でできる小さなボランティア活動は、学校から町全体へと伝えていきたいとの児童の熱い思いで2台目を目標に現在も回収活動が続けています。

同校ベルマーク委員児童4名と活動を開始した当時の6年生(現在は高校1年生)の2名、担当教諭1名が町長室を訪れ、社会福祉協議会会長である穴戸町長に車椅子を寄贈しました。



車椅子を寄贈する小野新町小学校児童及び関係者

自衛隊入隊者を激励

3月14日、サンフレッシュ郡山において自衛隊父兄会県中地区連絡協議会主催による入隊者激励会が開催されました。

本年度は、小野町から2名が入隊する予定で、小野町父兄会会長柏原康男さんから激励の言葉と記念品が贈呈されました。

●入隊者(敬称略)
上遠野 あやか(平 館)



柏原 淳 也(小戸 神)



「小野中学校施設整備検討委員会」開催

3月24日、小野町教育委員会会議室において、第7回目となる小野中学校施設整備検討委員会を開催しました。

委員会の冒頭、穴戸町長と吉田教育長より、これまでの委員会活動に対するお礼や今後の施設整備に向け、引き続き様々なご協力をお願いしました。

●今回の委員会は、基本設計に対する意見の取りまとめを行うため、これまで出されていた委員会での要望事項や検討課題であったデザインや豪華さよりも、教育施設としての機能性を重視した施設とすること

●教育活動はもとより、生徒達の生活面や安全性への配慮

●将来予想される多様な授業展開や学校活動に対応できるスペースづくり

●学校敷地全体の有効活用などが基本設計案にどのような形で反映されているかについて、設計図や模型を使いながら更に検討しました。

各委員より、改めて具体的な要望や意見も出され、鈴木委員長(小野中学校PTA会長)より「子どもたちの学習環境や生活環境について、十分に配慮しながら事業を進めていただきたい」など、今後の事業実施に向け多くのご意見をいただきました。

これまでの委員会での検討結果も踏まえ、小野中学校改築の最終



模型を確認しながら検討を行う委員の皆さん

的な基本設計をとりまとめることといたしております。
なお、基本設計の内容については、5月号以降の広報おのまちで順次お知らせします。
委員の皆さんには、教育環境向上及び施設整備について、ご協力いただき、紙上よりお礼申し上げます。

◆問い合わせ
教育課施設整備室
7216780

小野町高齢者保健福祉計画

第4期介護保険事業計画がスタートします!!

～平成21年度から平成23年度の介護保険料額を定めました～

◆計画策定の背景

高齢者が住み慣れた地域で健康で生き生きと暮らすことのできる社会を実現するためには、高齢者を対象とした保健・福祉施策や介護保険事業の一層の充実を図る必要があります。

そこで、昨年度までの第3期介護保険事業計画の現状を踏まえた見直しを行い、平成21年度から平成23年度までの3年を計画期間とする「小野町高齢者保健福祉計画・第4期介護保険事業計画」を策定しました。(表1参照)

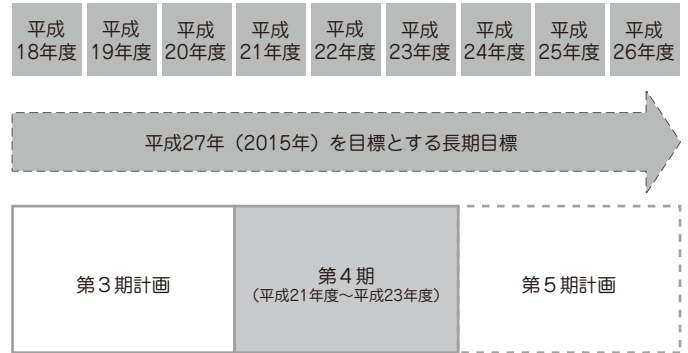
◆高齢者施策方針

本計画の3年間は、平成26年度の高齢社会を見据えながら、第4次小野町振興計画で掲げる「きらめく人と自然 あったか小野町」の実現、そして保健福祉分野の目標である「みんなが輝き、健やかでふれあうまちづくり」に向けて、高齢者施策を推進します。

◆目標と施策体系

町では、目標年度である平成27年度に向けて、これまでの施策の一層の充実を図る4つの目標と10の施策に基づき事業を推進し、町が目標とする高齢社会の姿(将来像)の実現を目指します。

表1 計画の期間



◆高齢者施策の展開

目標1

高齢期における心身の健康づくり
全国的な傾向と同様、増加する「がん・心臓病・脳卒中・糖尿病」などの生活習慣病の予防が必要です。また、加齢に伴って閉じこもり気味となる高齢期に、できる限り地域や人とのつながりを保つような支援が求められます。
今後3年間は、保健事業による健康維持と疾病の早期対応とともに高齢期も生きがいをもって暮らしていく、心身の健康づくりに対するより一層の支援を行います。

目標2

健康寿命を延ばす介護予防の普及
後期高齢者の一層の増加が予想されることから、①「閉じこもり」運動機能の低下「など」によって要支援・要介護状態に進むことをできる限り抑えること②増加の予想される「認知症」をできる限り早期に発見し対応すること③介護予防支援を受けながら在宅生活の質を保つことの3つの取り組みが重要になります。
今後3年間は、健康寿命・認知症や寝たきりにならずに健康的に暮らす期間を延ばし、高齢期も地域で暮らし続けていくため、より一層の介護予防の支援を行います。

目標3

介護サービスの適切な給付
後期高齢者の一層の増加に伴って介護保険サービスの利用拡大も予想

目標4

安全・安心な地域づくり
高齢者が地域で暮らし続けていくためには、安全な生活環境とともに、地域で高齢者を支えあう体制の充実が必要です。
今後3年間は、地域包括支援センターや医療機関の他、様々な関係機関と連携しながら地域活動を行い、高齢者の在宅生活を見守り続ける地域づくりに一層取り組みます。

<本町の目指す高齢社会の姿(将来像)>

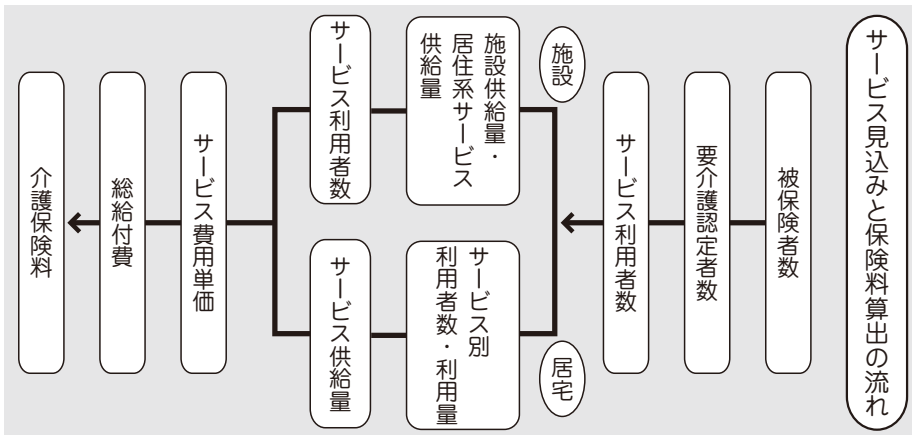
高齢者を支える輪(和)を広げ、健康で自分らしく暮らす高齢者像の実現と安心の地域づくり

【4つの目標】 【10の施策】

目標1 高齢期における心身の健康づくり	1-1	健康維持と疾病の早期対応の推進
	1-2	社会参加と生きがいづくりへの支援
目標2 健康寿命を延ばす介護予防の普及	2-1	介護予防活動の充実(地域支援事業含む)
	2-2	認知症予防・権利擁護の推進
	2-3	在宅生活支援サービスの実施
目標3 介護保険サービスの適切な提供	3-1	居宅サービス(介護・予防)の提供
	3-2	地域密着型サービス(介護・予防)の提供
	3-3	施設サービス(介護)の提供
目標4 安全・安心の地域づくり	4-1	地域ケア体制の充実
	4-2	高齢者にやさしいまちづくりの推進

表2 総給付費の見込み(単位：千円) 第3期(上段：計画、下段：実績)

	第3期			第4期		
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総給付費	600,146	606,789	608,606	791,542	831,899	852,998
	621,242	711,589	739,011	*平成20年度は見込み 資料：介護保険ワークシート		



◆介護給付費の見込み
第4期事業期間である3年間の総給付費は、高齢化の進行に伴う要介護(要支援)認定者の増加が予想されるため、サービス利用も増加すると見込まれます。また、近隣自治体に新設される老人保健施設の新たな利用も想定されます。更に介護報酬の改定(3%アップ)も給付費に影響することになります。

表3 給付費等の見込み (単位：円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
居宅サービス	371,161,752	376,618,348	395,419,233
地域密着型サービス	100,765,398	100,512,980	102,256,219
介護保険施設サービス	300,056,473	334,700,171	334,700,171
介護給付計	771,983,623	811,831,499	832,375,623
介護予防サービス	19,558,695	20,067,533	20,622,914
地域密着型介護予防サービス	0	0	0
介護予防給付計	19,558,695	20,067,533	20,622,914
特定入所者介護(支援)サービス費	26,524,869	26,565,557	26,664,143
高額介護サービス費	13,509,364	14,198,137	14,558,246
審査支払手数料	1,069,797	1,105,651	1,140,297
保険給付費計	832,646,348	873,768,377	895,361,223
地域支援事業にかかる費用	19,049,800	19,049,000	19,049,000
財政安定化基金拠出金		0	
財政安定化基金貸付金償還金	11,032,000	11,030,000	11,030,000

表4 平成21年度～平成23年度の介護保険料

所得段階	本人及び世帯員の状況	基準額に対する割合	保険料額(年額)
第1段階	・ 高齢福祉年金の受給者で、本人及び世帯全員が住民税非課税の場合 ・ 生活保護の受給者	基準額×0.5	25,320円
第2段階	・ 本人及び世帯全員が住民税非課税で「課税年金収入額+合計所得金額」が年間80万円以下の方	基準額×0.5	25,320円
第3段階	・ 本人及び世帯全員が住民税世帯非課税で第2段階以外の方	基準額×0.75	37,980円
第4段階	・ 本人が住民税非課税(世帯内に住民税課税者がいる場合)	基準額	50,640円
第5段階	・ 本人が住民税課税で、前年の合計所得金額200万円未満の方	基準額×1.25	63,300円
第6段階	・ 本人が住民税課税で、前年の合計所得金額200万円以上の方	基準額×1.5	75,960円

※保険料年額については、平成21年度における介護報酬改定に伴い上昇する保険料相当分を抑制するため、国より「介護従事者処遇改善臨時特例交付金」が交付されることから、急激な保険料の上昇が生じないよう段階的な保険料の引き上げを行う軽減措置を講じます。

第3期事業期間では20億7千2百万円(確定見込み)であった給付費を、第4期事業期間においては、24億7千7百万円(19.5%増)と見込んでいます。(表2参照)
ただし、可能な限り介護保険サービスが必要としない介護予防への取り組みや介護給付の適正化に一層努め、介護保険事業の継続的な運営を図ってまいります。

◆第1号被保険者保険料
第1号被保険者(65歳以上の方)の保険料は介護保険事業計画の見直しに応じて3年ごとに設定されます。今回の見直しでは、各事業の給付見込額(表3参照)や介護報酬の改定増分などを踏まえて算定を行い、保険料額を決定しました。この結果、介護サービス利用の増加等により前計画より年額基準額で13,920

円増加の50,640円に見直ししました。保険料は本人及び世帯員の所得に応じて、6段階に設定されます。(表4参照)
6月以降に確定する前年の所得などをもとに算出されますので、保険料については7月になってから個別にお知らせいたします。
介護が必要になったときに安心してサービスを利用できるよう保険料は必ず納めましょう。

ふるさと小野町会 ふれあい通信

登山の楽しみ

先崎 良次

(飯豊出身・埼玉県支部)



群馬県(上州ともいう)に住んでから22年になります。群馬県は関東地方の北部にあり、ちょうど本州の臍(へそ)の部分にあたります。昨日、梅を見に行つて来ました。榛名山の裾野に広がる秋間、箕郷、榛名などの梅林はまた寒気の残る空つ風に吹かれながらも丘陵を紅白に染めていました。群馬は和歌山に次いで梅の生産が多いところですが、すでに小野町を離れて40数年が過ぎました。いろいろな思い出も時間もともに苦しいこと不快なことは忘れ、楽しい懐かしいことばかりが残っています。飯豊小学校の桜は今年も咲き誇るでしょう。子供の頃はそれほどとは思わなかったあの桜が今になって

鮮やかに浮かび上がります。小学校まで4キロほどあり、冬場だけバスを使いました。今というレトロ調の前が出てくるオトコバスです。デコボコの砂利道で、スピードを上げると座席は分解するほど振動し、体は宙に浮き、天井近くまで跳ね上げられ、急ブレーキなど掛けられると一番前まで素飛ばされます。本場に格闘状態のようなバス通学も楽しかったです。高柴山の山頂は5月頃、ヤマツツシで赤く染まり、日影山の麓に行くつと棚田にカッコーの鳴き声が響きわたる。阿武隈山地のうねりの続く山の斜面を初夏の風が駆け下り、駆け上る風景は、いつまで眺めても飽きません。東堂山の祭りにも行きました。参道を登る途中に山門があり、仁王様が睨んでいて、その頃は怖くて顔を見上げることができません。夜になると杉の森からふくろうの鳴き声も聞こえてきました。ゲーム機も、携帯電話も、パソコンも無かつたけれども毎日の遊びには事欠かなくなつたような気がします。そんな自然豊かな小野町もいろいろと変わったと思います。近頃子供時代の遊び場小野町を思い出します。回数が多くなっています。

マイバッグで買い物!
6月1日から県内で
レジ袋の有料化が始まります

福島県では、二酸化炭素削減による地球温暖化の防止、廃棄物の減量化を推進するため、事業者、消費者団体、行政による「レジ袋の削減に関する協定」を締結し、平成21年6月1日から県内の主要な食品スーパーで、レジ袋の無料配布の取りやめ「有料化」が始まります。レジ袋の製造や焼却処分には石油などの貴重な天然資源やエネルギーが使われ、地球温暖化の原因となる二酸化炭素が排出されています。レジ袋を無駄に使わないという取り組みは、誰でもすぐに始めることができる地球にやさしい行動です。お買物には、マイバッグを持って出かけましょう!

●小野町内で6月1日から実施する店舗

- ヨークベニマル小野町店
- ヨークベニマル小野プラザ店

県内のすべての実施店舗をご覧いただくには、県のホームページをご確認ください。また、実施店舗にはポスターのぼりが掲示されていますので、レジ袋の使用削減にご協力をお願いします。

◆問い合わせ
町民生活課
☎72-6933

「定額給付金」「子育て応援特別手当」支給のお知らせ

【定額給付金】

住民の方の生活支援と経済活性化のため、「定額給付金」が支給されます。

- 給付対象者
 - 平成21年2月1日現在
 - ・住民基本台帳に登録されている方
 - ・外国人登録原票に登録されている外国人
- 給付額
 - ・18歳以下または65歳以上の方
 - 一人 2万円
 - ・その他
 - 一人 1万2千円
- 支給先
 - 給付対象者の世帯主及び外国人登録者本人

◆問い合わせ 総務課 ☎72-2111

【子育て応援特別手当】

子どもが多くいる世帯の幼児期の子育て負担に配慮する観点から支給されます。

- 対象児童
 - ①世帯に3歳以上18歳以下の子(平成2年4月2日～平成17年4月1日生まれ)が2人以上いること
 - ②小学校就学前の3年間の子(平成14年4月2日～平成17年4月1日生まれ)がいて、その子が第2子以降であること
- 支給額
 - 対象児童一人につき 3万6千円
- 支給先
 - 対象児童のいる世帯の世帯主

◆問い合わせ 健康福祉課 ☎72-6934

該当する世帯へは3月下旬に通知を発送し、4月1日から申請の受け付けをしています。申し込み期限は9月30日です。忘れないで手続きをお願いします。

◆◆◆◆◆ ふるさと文化の館情報 ◆◆◆◆◆

○美術館

◇「春の彩 巧雲作品展」開催

開催日

4月11日(土)

～5月10日(日)

午前9時～午後5時

*入場無料

小野町在住の写真家、佐藤巧雲さんの写真展です。

町内や各地の桜のほか、春の風景などの作品約40点を展示します。

ぜひ、ご鑑賞ください。



○図書館

◇新着本

児童書

書名	著者名	出版社
リリーと海賊の身代金 (上・下)	エミリー・ダイヤモンド	ゴマブックス
ひまわりの妖精シャーロット	デイジー・メドウズ	ゴマブックス
巨大ダコと海の神秘	メアリー・ポープ・オズボーン	メディアファクトリー
高校生活100のアドバイス	東海林 明/著	岩波書店
めげても立ちなおる心の習慣	岡本 正善/著	筑摩書房

一般書

書名	著者名	出版社
少女	港 かなえ/著	早川書房
英雄の書 (上・下)	宮部みゆき/著	毎日新聞社
森に眠る魚	角田 光代/著	双葉社
ダブルファンタジー	村山 由佳/著	文藝春秋
ぼくたちはきっとすごい大人になる	有吉 玉青/著	光文社
反乱する管理職	高杉 良/著	講談社
断る力	勝間 和代/著	文藝春秋
情報は1冊のノートにまとめなさい	奥野 宣之/著	ナナ・コーポレート・コミュニケーションズ
節約精神	中谷比佐子/著	三五館
なつかしいおやつレシピ	池上 保子/著	成美堂出版

◆問い合わせ ふるさと文化の館 ☎72-2120

ため池や水路での事故を未然に防ぎましょう!

県内において、ため池に誤って転落する事故が発生しています。

このような事故が起こらないように、ため池や水路周辺の見回りを行い、危険な場所を遊んでいる子ども達を見かけたら注意をするなどお互いに声を掛け合しましょう。



ファミたんカードよりプレゼントのお知らせ!

町では、子育て家庭を応援するため、県や協賛店と連携し、「福島県子育て応援パスポート事業(ファミたんカード)」を行っています。

この度、事業の協賛店が4千を超えたことを記念して、利用者へのプレゼント企画を実施しました。

当選された方は、申し込みをすることによりプレゼントがもらえます。

●プレゼントの内容

携帯ストラップ
(ファミたんのイメージをあしらったもの)

●プレゼントの当選者

ファミたんカードの右上に書かれている番号の下3桁が「514」の方

●申し込み方法

「はがきまたは「電子メール」に次の事項を記入し、申し込みをしてください。

- ①郵便番号、住所、氏名(保護者氏名)、電話番号
- ②よく利用する協賛店名(3つまで)
- ③当選番号を知った方法(新聞、ホームページ、広報紙等)
- ④当選番号が確認できるもの

▽はがきで申し込む場合
ファミたんカードをコピーし、はがきに貼り付けてください。

▽電子メールで申し込む場合
ファミたんカードをデジタルカメラ等で撮影し、画像ファイルを添付してください。
※番号の7桁全てが鮮明に見えるようにお願いします。

●申し込み先

▽はがき
〒960-8670
福島市杉妻町2-1-6

県庁子育て支援課

▽電子メール

ksodate@pref.fukushima.jp

●申し込み期限

8月31日(月)まで

●カードをお持ちでない方

18歳未満の子どもがいる家庭の方は、申請によりファミたんカードを受け取れます。
申請は役場窓口で、申請書を記入するだけです。

なお、申請には最年少児童または申請に来る方の健康保険証が必要です。

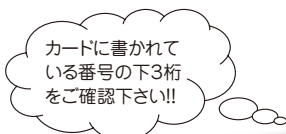
◆問い合わせ

県庁子育て支援課

☎024-521-7198

健康福祉課

☎72-6934



国民年金コーナー

退職(失業)による特例免除制度をご利用ください

厚生年金に加入していた方が退職(失業)されると、市町村役場で国民年金の第一号被保険者になるための手続きを行い、保険料を納めることになります。

保険料を納めることが経済的に困難な方は、申請により納付を免除される制度があり、その期間は次のように扱われます。

- ①老齢基礎年金・老齢厚生年金の受給資格期間の25年にカウントされます。
- ②老齢基礎年金の3分の1の年金額が保障されます。
- ③障害基礎年金・遺族基礎年金の受給資格期間にカウントされます。

免除申請をする年度またはその前年度に退職(失業)した方は「特例免除制度」を利用することができます。この特例免除は、通常は審査の対象となる本人の所得状況が除外されて審査が行われます。ただし、配偶者や世帯主に一定以上の所得があるときは免除が認められない場合があります。

免除申請をする年度またはその前年度に退職(失業)した方は「特例免除制度」を利用することができます。この特例免除は、通常は審査の対象となる本人の所得状況が除外されて審査が行われます。ただし、配偶者や世帯主に一定以上の所得があるときは免除が認められない場合があります。

免除申請をする年度またはその前年度に退職(失業)した方は「特例免除制度」を利用することができます。この特例免除は、通常は審査の対象となる本人の所得状況が除外されて審査が行われます。ただし、配偶者や世帯主に一定以上の所得があるときは免除が認められない場合があります。

免除申請をする年度またはその前年度に退職(失業)した方は「特例免除制度」を利用することができます。この特例免除は、通常は審査の対象となる本人の所得状況が除外されて審査が行われます。ただし、配偶者や世帯主に一定以上の所得があるときは免除が認められない場合があります。

●手続きに必要なもの

- ①年金手帳または納付書など基礎年金番号がわかるもの
- ②認め印
(本人が署名する場合は不要)
- ③失業していることを確認できる公的機関の証明の写し(雇用保険受給資格者証、離職票等)

※配偶者、世帯主が退職された場合もこの特例免除の対象となります。

免除された期間については、10年以内であれば保険料を納める「追納制度」を利用できます。これにより、免除された老齢基礎年金の満額が保障されます。

免除された期間については、10年以内であれば保険料を納める「追納制度」を利用できます。これにより、免除された老齢基礎年金の満額が保障されます。

免除された期間については、10年以内であれば保険料を納める「追納制度」を利用できます。これにより、免除された老齢基礎年金の満額が保障されます。

免除された期間については、10年以内であれば保険料を納める「追納制度」を利用できます。これにより、免除された老齢基礎年金の満額が保障されます。

免除された期間については、10年以内であれば保険料を納める「追納制度」を利用できます。これにより、免除された老齢基礎年金の満額が保障されます。

◆問い合わせ

郡山社会保険事務所

☎024-932-3480

町民生活課

☎72-6933

**「長期使用製品安全
点検制度」スタート
～4月1日から～**

製品が古くなると部品等が劣化(経年劣化)し、火災や死亡事故を起こすおそれがあります。「長期使用製品安全点検制度」では、メーカーに所有者登録することで、適切な時期に点検通知が届くようになります。安全に製品を使用するために、忘れずに点検を受けましょう。

次の対象製品(特定保守製品)を購入した場合は、メーカーに所有者登録をしましょう。

【対象製品(特定保守製品)】

- ビルトイン式電気食器洗機
- 浴室用電気乾燥機
- 石油給湯機
- 石油ふろがま
- FF式石油温風暖房機
- 屋内式ガス瞬間湯沸器
- 屋内式ガスふろがま

●特定保守製品を購入したら

- ①販売者から点検制度についての説明を受けます。
- ②所有者票を記入し返送します。(メーカーに所有者登録)
- ③点検時期に通知が届きます。
- ④メーカーに点検を依頼します。(点検には料金がかかります)
- ⑤点検を受けます。

◆問い合わせ

経済産業省商務流通グループ
製品安全課
☎03-3501-4707

**交通事故無料弁護士
相談会のお知らせ**

近年、交通事故の形態も複雑化し、その解決にお困りの方が大勢います。そのため、全国に「自動車保険請求相談センター」を設置し、自動車損害賠償責任保険並びに任意自動車保険の請求などについて、無料で相談を行っています。

電話での相談のほか、次のとおり無料弁護士相談会も行いますので、ご利用ください。

●電話相談

月曜日～金曜日(祝日を除く)
午前9時～正午
午後1時～午後5時

●無料弁護士相談会(要予約)

4月23日(木)
5月14日(木)・28日(木)
6月11日(木)・25日(木)
午後1時～4時

●場所

(社)日本損害保険協会東北支部
郡山自動車保険請求相談センター

郡山市駅前2-10-15
住友生命郡山ビル6階

◆問い合わせ・相談・予約

(社)日本損害保険協会東北支部
郡山自動車保険請求相談センター
☎024-933-4850

**労働安全衛生法に基づく
各種免許試験のお知らせ**

財団法人安全衛生技術試験協会東北安全衛生技術センターでは、ボイラー・技師や整備士、クレーン・デリック運転士、衛生管理者等の資格試験を実施しています。

センターでの試験のほか出張特別試験を行っており、福島県では11月に行います。

試験の種類や試験日、申込方法等については、東北安全衛生技術センターまたは社団法人福島県労働基準協会までお問い合わせください。

◆問い合わせ

財団法人安全衛生技術試験協会東北安全衛生技術センター
☎0223-23-3181
社団法人福島県労働基準協会
☎024-522-6717
ホームページ
<http://www.exam.or.jp/>

**建設業者・宅地建物
取引業者の皆さんへ
保険加入等の準備は
お済みですか？**

「特定住宅かし担保責任の履行の確保等に関する法律」が平成21年10月1日から施行されます。

この日以降に引き渡す新築住宅には、かし担保責任の履行のための保険加入が保証金の供託が必要です。特に保険は工事中に検査を行うため、着工前の申し込みが必要になりますので準備を忘れないようにしましょう。役場地域整備課で、制度の概要や資力確保措置の準備に関するパンフレットやチラシを配布しています。

◆問い合わせ

県中建設事務所総務部行政課
☎024-935-1329
地域整備課
☎72-6936
▽保険法人への問い合わせ
(株)住宅あんしん保証
☎03-3516-6333
(財)住宅保証機構
☎03-3584-6440
(株)日本住宅保証検査機構
☎03-3635-3655
ハウスプラス住宅保証(株)
☎03-5777-1434

有料広告募集中!!

広報おのまち・小野町ホームページに広告を掲載しませんか。

「広報おのまち」と「小野町ホームページ」に掲載する有料広告を募集しています。詳細はお問い合わせください。

◆問い合わせ 企画商工課 ☎72-6939

広告欄

上水道水の水質検査結果について

試験項目	水質基準	試験結果
一般細菌	100CFU/ml以下	0 CFU/ml
大腸菌	検出されないこと	検出せず
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下	<0.001 mg/l
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下	0.86 mg/l
塩素酸	0.6mg/l以下	<0.06 mg/l
クロロ酢酸	0.02mg/l以下	<0.002 mg/l
クロロホルム	0.06mg/l以下	0.001 mg/l
ジクロロ酢酸	0.04mg/l以下	<0.004 mg/l
ジプロモクロロメタン	0.1mg/l以下	0.001 mg/l
臭素酸	0.01mg/l以下	<0.001 mg/l
総トリハロメタン	0.1mg/l以下	0.004 mg/l
トリクロロ酢酸	0.2mg/l以下	<0.02 mg/l
プロモジクロロメタン	0.03mg/l以下	0.002 mg/l
プロモホルム	0.09mg/l以下	<0.001 mg/l
ホルムアルデヒド	0.08mg/l以下	<0.008 mg/l
塩化物イオン	200mg/l以下	6.8 mg/l
蒸発残留物	500mg/l以下	57 mg/l
有機物(TOC)	5mg/l以下	0.5 mg/l
pH値	5.8~8.6	7.1
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	<1 度
濁度	2度以下	<0.1 度

◆問い合わせ 地域整備課 ☎72-6936

自動車税の納期限は6月1日です！ 早めに納めましょう

自動車税は、毎年4月1日(午前0時)現在で運輸支局の登録名義人である所有者(割賦販売による購入の場合は使用者)が納めることになっています。

納税通知書は5月上旬に送付しますので、早めの納付をお願いします。引越などにより、納税通知書が届かない場合はご連絡ください。

●自動車税の減免制度について

身体に障がいのある方や知的障がい・精神障がいのある方のために使用される自動車で、一定の要件に該当するものについては納税義務者の申請により自動車税が減免される制度があります。

減免制度を利用する方は、4月1日から6月1日までの期間に申請してください。

◆問い合わせ

福島県県中地方振興局県税部課税第二課
☎024-935-1261



休日当番のお医者さん

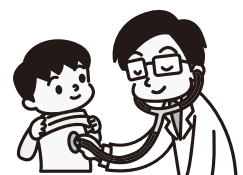
月 日	当 番 医	所 在 地	電話番号
4月19日(日)	さとう耳鼻咽喉科クリニック	田村市(船引町)	81-1333
26日(日)	石 塚 医 院	小 野 町	72-2161
29日(祝)	まつざき内科胃腸科クリニック	田村市(常葉町)	77-2870
5月3日(祝)	西 山 医 院	三 春 町	62-2473
4日(祝)	ま つ え 整 形 外 科	田村市(船引町)	81-1222
5日(祝)	青 山 医 院	田村市(常葉町)	77-2015
6日(休)	東部台こどもクリニック	田村市(船引町)	81-2580
10日(日)	板 橋 医 院	小 野 町	72-2661
17日(日)	春 山 医 院	三 春 町	62-3239

* 電話確認の上、受診してください。

* 詳しい情報は、「福島県救急医療情報システム」の「休日当番医検索」をご覧ください。
<http://www.ftmis.pref.fukushima.jp>

* こども救急電話相談 毎日19時~翌朝8時 024-521-3790

* 詳しい情報は、「こどもの救急についてのホームページ」をご覧ください。
<http://www.pref.fukushima.jp/imu/kodomokyuuquu/kodomokyuuquu.htm>



行事カレンダー (4月16日～5月15日)

月	日	行 事 名
4	16日 (木)	3歳児健診(受付13:00～13:15)母子健康センター
	17日 (金)	ちびっこおはなし会(11:00～11:30)ふるさと文化の館
	18日 (土)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	19日 (日)	休日窓口業務実施日(8:30～17:30) 9か月児健診(受付13:00～14:00)柏原クリニック
	20日 (月)	
	21日 (火)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	22日 (水)	窓口業務延長(19:00まで)
	23日 (木)	
	24日 (金)	ヘルスアップ運動教室(13:30～15:30)多目的研修集会施設
	25日 (土)	浮金小学校・小野新町小学校運動会 あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	26日 (日)	春季検閲式 桜まつり流しおどり(15:00～)多目的研修集会施設
	27日 (月)	
	28日 (火)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	29日 (水)	●昭和の日
30日 (木)	ふるさと文化の館図書館内整理日休館 窓口業務延長(19:00まで)	
5	1日 (金)	●交通事故ゼロ・歩行者優先の日 ●児童福祉月間(～31日) 育児教室(受付10:00～10:15)母子健康センター
	2日 (土)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	3日 (日)	●憲法記念日
	4日 (月)	●みどりの日
	5日 (火)	●こどもの日
	6日 (水)	●振替休日
	7日 (木)	人権相談所開設(10:00～15:00)母子健康センター 窓口業務延長(19:00まで)
	8日 (金)	ヘルスアップ運動教室(13:30～15:30)多目的研修集会施設
	9日 (土)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	10日 (日)	●母の日 ●愛鳥週間
	11日 (月)	
	12日 (火)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター おやつ教室(受付10:00～10:15)保健福祉センター
	13日 (水)	窓口業務延長(19:00まで)
	14日 (木)	ちびっこおはなし会(11:00～11:30)ふるさと文化の館
15日 (金)		

自衛官幹部候補生を募集します!!

防衛省・自衛隊では次のとおり幹部候補生の募集を行います。

●一般・技術幹部候補生

26歳未満で大学を卒業した者

●歯科幹部候補生

30歳未満で歯科課程の大学を卒業した者

●薬剤幹部候補生

26歳未満で薬剤課程の大学を卒業した者

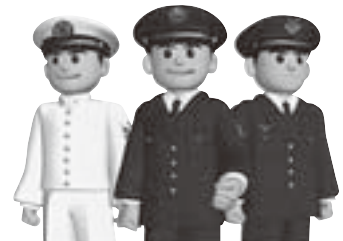
●締め切り 5月12日(火)

受験に関する詳しい内容については、自衛隊福島地方協力本部郡山地域事務所までお問い合わせください。

◆問い合わせ

自衛隊福島地方協力本部郡山地域事務所

☎024-932-1424



サポートに感謝します!!

“小野小町ふるさと応援寄附金”
(ふるさと納税)の寄附状況

「小野小町ふるさと応援寄附金」に、多数の申し込みをいただき小野町をサポートしていただいています。

ご協力いただきありがとうございます。

寄附の申し込みがあった方は、3月31日現在31名で合計1,018,000円です。

◆問い合わせ

企画商工課 ☎72-6939



ホームイルミネーションを表彰!!

3月17日、家庭でイルミネーションを実施した中から、2名の方を特に優秀と認め表彰しました。

ご応募いただいた皆さんは、それぞれ家庭の明るさ演出はもちろんのこと、地域の明るさアップにも力を尽くされ、コミュニケーションの向上に貢献されました。

特に今回表彰の作品は、それぞれが創意工夫を凝らし、費用と労力をかけたことがおしはかれるすばらしいものでした。受賞された皆さん、おめでとうございます。



賞状を受け取る先崎さん



ゴージャス賞
遠藤一男さん(小野赤沼)



メルヘン賞
先崎武彦さん(吉野辺)

全町的な広がりを。。。

町では、今後も皆さんのご努力を広くお知らせし、イルミネーションを地域へ波及させたいと考えています。

次回も、より多くの方にご応募いただきますようお願いします。

あ と が き

平成19年7月に残念ながら倒木してしまった観音桜。

その観音桜が復活したという嬉しい話題がありました。

先人達が植えた観音桜を私達がめでたように、将来、その時代の人達が太木となった観音桜を楽しむ姿を想像するとワクワクしますね。(美)



満開時の観音桜

※記事については、常用漢字・人名漢字で記載しております。

お誕生おめでとう

氏 名	父・母	行政区
矢吹 悠人(はると)	淳・直美	本 町
竹田 華凜(かりん)	博孝・由紀子	反 町
先崎 晴也(はるや)	修也・千栄子	谷津作
會田 心美(ここみ)	勝宏・由希子	飯豊上
吉田 仁(じん)	和弘・みゆき	飯豊下
吉田 亮(りょう)	和弘・みゆき	飯豊下
先崎 太陽(たいよう)	大輔・純子	吉野辺
長久保育男(やすお)	幸男・知子	夏 井
根本 大護(だいご)	信二・雪江	湯 沢
草野 汰地(たいち)	俊二・歌織	上羽出庭

(2月届出分)

おくやみ申し上げます

氏 名	年 齢	行政区
小 野 定 久	77	雁股田
庄 子 春 男	89	本 町
先 崎 憲次郎	80	中 通
大 竹 博 治	73	夏 井
吉 田 典 子	93	塩庭一区
常 恒 政 夫	83	塩庭二区

(2月届出分)

※この欄は、プライバシー保護のため、届出の際に同意を得た方を記載しています。

町の人口

平成21年3月1日現在

人 口	11,536人(△40)
男	5,580人(6)
女	5,956人(△46)
世帯数	3,764世帯(△44)

()内は前月との増減

福島県現住人口調査結果から